

# News Release

2019年3月28日

関係各位

野村ホールディングス株式会社  
コード番号8604  
東証・名証第一部

国立大学法人筑波大学

## 野村アセットマネジメント、N-Village、筑波大学による ブロックチェーン研究開発にかかる提携について

～「enPiT」にも展開～

野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:永井浩二)と国立大学法人筑波大学(学長:永田恭介、以下「筑波大学」)は、ブロックチェーン技術の活用を目的とした協働プロジェクト(以下「本プロジェクト」)を2019年4月1日より開始します。

本プロジェクトは筑波大学の面和成准教授が研究代表者を務め、野村グループから、野村アセットマネジメント株式会社(CEO兼執行役社長:渡邊国夫、以下「NAM」)と株式会社N-Village(取締役社長:吉原宗雄、以下「N-Village」)が参加、協働します。

ブロックチェーン技術は、情報の改竄防止効果や透明性向上などが期待される技術です。本プロジェクトでは、ブロックチェーンの実証試験を行うためのプラットフォーム(テストベッド)を筑波大学に構築し、真にセキュアなブロックチェーン技術の研究開発を産学連携で推し進めます。また、高度IT人材の育成を目的とした産学協働の教育プログラム「enPiT」<sup>\*</sup>へのブロックチェーンを題材にした実践的なテーマの導入、さらには、様々なビジネスサービスをブロックチェーン上で行う安全な仕組みの構築、およびブロックチェーンを活用したビジネス・スキームの検証を実施します。その具体的な応用先の一つとして、資産運用業における同技術の活用について共同研究および実証実験も行います。

NAMは、本プロジェクトの成果を活用して、資産運用業のデジタル化に継続的に取り組み、これまで以上にお客様に満足いただける運用商品を提供し、お客様の資産形成および資産運用業界の発展に貢献していきます。

N-Villageは、本プロジェクトを通じて、経済主体間の価値交換を行う金融・社会インフラとなる新しいサービスの開発促進と利用シーンを増やすことに取り組みます。

筑波大学は、enPiTにおけるビジネスシステムデザイン分野の代表校となっています。情報技術を高度に活用して社会の具体的な課題を解決できる人材の育成機能を強化するた

め、真にセキュアなブロックチェーン技術の研究開発を行うだけでなく、enPiTの開発テーマを通じてブロックチェーン技術者の育成にも取り組みます。さらにNAMと密に連携することで、投資信託の管理業務や新たな資産運用商品の設計など実際のビジネスシーンを考慮し、投資信託のデジタルライゼーションに向けた業務展開も検証していきます。

※ 文部科学省 成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成(Education Network for Practical Information Technologies)。詳細は、以下のウェブサイトを参照ください。

<http://www.enpit.jp/>

以 上